

I 一般的注意事項

1. 開設授業科目の履修方法については、当該入学年度の『履修要覧』（別冊）を参照して下さい。
2. 開設授業科目に変更がある場合には、掲示、manaba、授業等で知らせます。

3. 授業時間

各時限ごとの授業の開始・終了時刻は次のとおりです。(1時限：75分)

時 限	授 業 時 間	休 憩 時 間
第 1 時限	8 : 40 ~ 9 : 55	9 : 55 ~ 10 : 10
2 時限	10 : 10 ~ 11 : 25	11 : 25 ~ 12 : 15
3 時限	12 : 15 ~ 13 : 30	13 : 30 ~ 13 : 45
4 時限	13 : 45 ~ 15 : 00	15 : 00 ~ 15 : 15
5 時限	15 : 15 ~ 16 : 30	16 : 30 ~ 16 : 45
6 時限	16 : 45 ~ 18 : 00	

4. 開設学期(学期の区分)

学期は、春学期と秋学期の2学期とし、春A, 春B, 春C, 秋A, 秋B, 秋Cの6つのモジュールで構成されます。

	Aモジュール開始授業実施期間		Bモジュール開始授業実施期間		Cモジュール開始授業実施期間	
春学期	春ABC	4月12日～7月31日 4月10日～7月31日(大学院)	春BC	5月22日～7月31日	春C	7月3日～8月7日
	春AB	4月12日～6月25日 4月10日～6月25日(大学院)	春B	5月22日～6月25日	-	-
	春A	4月12日～5月21日 4月10日～5月21日(大学院)	-	-	-	-
春ABモジュール期末試験 : 6月26日～7月2日 春ABCモジュール期末試験 : 8月1日～8月7日						
秋学期	秋ABC	10月1日～2月7日	秋BC	11月8日～2月7日	秋C	1月7日～2月14日
	秋AB	10月1日～12月19日	秋B	11月8日～12月19日	-	-
	秋A	10月1日～11月7日	-	-	-	-
秋ABモジュール期末試験 : 12月20日～12月26日(12月24日の休日にあたる期末試験は、12月17日に繰り上げて行う) 秋ABCモジュール期末試験 : 2月8日～2月14日(2月11日の休日にあたる期末試験は、2月4日に繰り上げて行う)						

□ 集中講義 : 授業科目によっては、一定期間(夏季休業期間中など)に連続して行われる集中講義があります。実施日程等は担当教員による指示または掲示で連絡します。

5. 開設授業科目一覧の見方

(例)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AB10191	哲学	1	1.0	1	春AB	火6	1D204	筑波太郎	哲学の基本的問題について考察する。	C D P 人文学類生に限る AC11999と同一。

記号や番号で開設組織、区分・分野等を表しています。

授業は「講義」形式で実施されます。

科目の標準的な履修年次を指しています。

「火曜日」の「6限目」に授業を行います。

「1D棟」の「204室」で授業を行います。

「10」での説明のほか、科目の受講条件等様々な記述がありますので注意して下さい。

6. 科目番号

科目番号は、学群・学類等が開設する授業科目の区分、分野等を表す記号としての基準を定め、履修申請等の便宜を考慮し、開設授業科目ごとに付されています。履修申請は科目番号により行われます。

7. 標準履修年次

各授業科目には、教育上その科目の性格や教育内容を考慮し、効果的な学修ができるよう、標準履修年次を示して開講しています。原則としてその当該年次において履修してください。

8. 授業方法

授業科目は、講義・演習・実験等で行っておりますが、2つ以上の授業方法を併用する授業科目もあります。開設授業科目一覧においては各開設科目の授業方法を下記一覧のとおり表記しています。

記号	授業方法
1	講義
2	演習
3	実習・実験・実技
4	講義及び演習
5	講義及び実習・実験・実技

記号	授業方法
6	演習及び実習・実験・実技
7	講義、演習及び実習・実験・実技
8	卒業論文・卒業研究等
0	その他

9. 教室

授業が実施される教室、実験室等は以下のとおり略号で表示されます。（下3桁は教室番号）

(例)

教室名	建物名称(階)
1 D 201	1 D 棟 2 階
2 B 507	2 B 棟 5 階
3 A 204	3 A 棟 2 階
4 A 204	4 A 棟 2 階
4 B 211	4 B 棟 2 階

教室名	建物名称(階)
5 C 203	5 C 棟 2 階
7 A 205	7 A 棟 2 階
9 L 101	国際講義棟 1 階
CA 310	グローバルコミュニケーション教育センター(CEGLOC) A棟3階

10. 備考の説明

G科目

全学で育成するグローバル人材として修得するべき能力(① 外国語能力 ② 豊かな教養、国際理解 ③ コミュニケーション能力 ④ 多様性理解、活用力 ⑤ 学際的思考力 ⑥ アイデンティティと自信 ⑦ ポジティブな思考と実践力 ⑧ 自己表現力・専門力)の一部が身に付く科目で、全学学生向けに開設する科目を示しています。

CDP

専門教育を通してキャリア形成を考えるのに役に立つ内容を含んでいる科目であることを示しています。

JTP

「筑波大学短期留学国際プログラム」(Junior year at Tsukuba Program)であることを示しています。なお、授業は英語で行われます。

〇〇で授業

〇〇(言語)で行われる授業であることを示しています。

〇〇と同一

〇〇(科目番号)と同一科目であることを示しています。申請すべき科目番号は学生の所属によりますので、登録時に間違えないよう確認して下さい。

男女別要素(〇〇)

この表記のある科目は、以下のような男女別要素が含まれます。

男女別要素(ウェア):専用のウェアに着替えが必要な科目、男女でウェア等が違う科目であることを示しています。

男女別要素(用具):用具が男女別の科目を示しています。

男女別要素(接触):他の学生と身体的接触のある科目を示しています。

男女別要素(宿泊):宿泊を伴う科目を示しています。

男女別要素(特別ルール・ペア/チーム分け):男女別特別ルール・ペア/チーム分けがある科目などを示しています。

男女別要素(その他):体力測定の基準値が違う、つくばマラソンのエントリーに性別の記載がある等

上記以外の男女別要素がある科目を示しています。